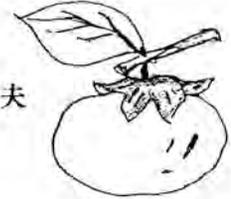


奈良・人と自然の会

ごみ考Ⅲ

川井 秀夫



宇宙の「ごみ」をデブリと言う。

宇宙に沢山のごみがあることを知っている人は少ない。人類が初の人工衛星を打ち上げて45年。寿命が尽きた衛星や爆発したロケットの破片など、宇宙空間をさまよう「宇宙のごみ スペース デブリ」は増加の一途を辿っている。スペース デブリは、余り報道されないが、衛星やスペース シャトルなどに衝突し、被害を出している。

最も多いデブリは上段ロケットや使用済み衛星の爆発によって生じた破片で、これまでに200回を超える爆発が報告されている。デブリは地球の重力と釣り合っているため、高度3万6000km 静止軌道では毎秒3km、高度2000km 以下の軌道では毎秒7.5km になり微小なデブリでも大きな破壊力をもつ。

人工物とは別に自然現象として、宇宙塵・流星・隕石・地球近傍小天体・小惑星・彗星もその範疇に入る。

02年現在の打ち上げられた各種衛星の数は6031個、旧ソ連3243個、アメリカ1906個、日本 123個と世界第3位に、中国・フランス・英国と続く。

浮遊する人工物体は、アメリカでは総合宇宙司令部がレーダーと光学望遠鏡で番号をカタログ化し追跡監視をしているが、すでに1万6000個 落下したと言われている。

最近、月旅行がビジネス化され、2100年頃には地球から月まで人工回廊が建設されるという。科学技術の快挙として、アメリカの「ディープインパクト」作戦による土星の衛星にピンポイントで土石採取に成功した衝撃的なニュースも耳目に新しく、今や宇宙の利用なしでは今後の文明社会は成り立たないところまで来ている。しかし、あの噴出する衝突時の粉塵は何処へ行くのか、人類の宇宙での生理的、生活廃棄物は完全回収できるのか、いろいろと疑問が沸いてくる。

デブリ増大を防ぐには

- ① 不用意にごみを捨てない。
- ② 危険物は残さない。（残燃料などエネルギー源を枯渇させる）
- ③ 使わなくなったものは処分するか、安全な場所に保管する。（ロケットの燃え殻は早く落下させ、静止軌道など墓場軌道に移す）
- ④ ごみや危険なものを責任国が発見する。（デブリの観測）
- ⑤ 困った物を助ける救急車をつくる（故障した衛星を修理・回収するロボット衛星）

このように、日常生活では当たり前の事を宇宙でも実行すること。怠れば2XXX年のある日、デブリのシャワーがある場所に大被害を起こすかも……。

環境問題とは脈絡のない話だが、この稿が読者の目に触れるころ、日本の競馬界に三冠馬誕生のニュースが話題になっているかも知れない。その名は「ディープインパクト」。

非科学の名馬よ、頑張れ。

次回は人口爆発と少子化について

先月お話ししたジョウビタキは来ましたか？
縄張りが決まるまではしきりにヒヒッカッカ、まるでゆうべ帰ってきましたよと挨拶して廻っているようでしたが、そろそろ落ち着いた頃ですね。春になれば結婚するかもしれない同士でも、食べ物を維持確保するためにはお互い容赦しません。狭い縄張りでは自動車のサイドミラーに写ったわが身ですら激しく攻撃します。我が家にも毎年帰って来たジョウビタキを（何年かごとに固体が入れ替わり）「お嬢」「ジョー君」と



呼んでいましたが、数年前、近くが住宅開発され一年前より縄張りが狭くなってしまったことがありました。我が家のマイカー・サイドミラーをはじめ近所の車、バイクが手当たり次第糞公害に遭い、「暫く辛抱してね」と事情を説明しに廻る姿は、まるで出来の悪い我が子の不始末を謝まる母でした。ほとんどが夜間渡るといわれ、船上から目撃した人の話では時速 30km 程でゆっくり船を追い越していき、海面から約 2m の高さの懸命な飛翔であったそうです。そんな姿を思いながら「お・か・え・り」と云ってやって下さい。スズメ大で、左右の翼の中に大きな白斑があり別名を紋付鳥とも言います。人懐っこい円らかな瞳で応えてくれるでしょう。（カットは「鳥のおもしろ私生活」より）

小田 久美子



地域情報



- ★ 夕方畑に(家の近く)行ってましたら なんとツツクボウシが鳴いてお隣さんとびっくりしました。10月14日ですよ。暑くて来年でるつもりが今でできた？ 齋藤
- ★ 私の散歩道秋篠川沿いにアレチノウリが結実しています。(都跡小学校西側) 樋口
- ★ ルコウソウが満開です。白も混じっています。(同上) 樋口
- ★ シャクチリソバ今が満開(10/20)長野さんに教わった野草です。 樋口
- ★ 大和川で13日マガモ初認。エクリプス状態でした。 勝田
- ★ 16日、17日斑鳩神南の電線に100羽近くのコシアカツバメがいました。18日46羽 20日246羽 21日207羽最低気温9度、22日、23日はいませんでした。25日66羽26日50羽 勝田
- ★ 10月21日 我が家のジョー君(ジョウビタキ)が帰ってきました。 小田

忍辱山「森林整備・森林体験」の催し

阿 部 和 生

平成17年10月19日 心配していた台風は、南の洋上を東へ去り、素晴らしい秋の好天を私たちに与えてくれました。Coop 広報誌「あおがき、10月号」に“森林体験会”募集の記事を載せ、実質10日間ほどで11名の参加予定者がありました。この中から8名の方、と森林管理局の方2名、スタッフ7名（川井、寺田、弓場、中畑、福谷、大寺、阿部）の計17名で「森林整備体験及びクラフト作り」を実施しました。

昨年来「奈良・人と自然の会」で行ってきた社会貢献事業の一つ 忍辱山国有林 1.5haの森林整備活動も最終段階に入り 森林には、林床に陽が射し、明るさを取り戻しています。

活動の最後に、一般の方に参加していただくイベントを企画したのです。作業は、直径15~18cm、長さ12m~15mのヒノキを、受け口を作り追い口を切り伐倒します。さらに玉きり、枝払いを済ませ林床に整理するものです。50年を越えるヒノキが地響きを立てて倒れる様は一瞬息を呑みます。杣人が大木を倒すとき「これから切らせていただきます」と山の神様に手を合わせて作業を始める…と何かで読んだがその心やりに、うなずけるものがあります。AM10.30~PM2.00の予定でしたが参加者の皆さんからの要望もありPM3.00に延長 事故なく終了しました。

森林作業における労働災害の発生率は、全産業の中でも一番高い ということもあり「安全に作業を！」と注意を払い 作業場所の選定や整備、森林内のゴミ拾い、そして選木など事前の準備を進めてきた皆様方の尽力の賜物です。

参加者の皆様からは、「次回は、いつされますか？ 又参加したい」「女性で出来るか心配だったが、トテモ楽しかった」などの嬉しい感想を頂きました。もちろん反省すべき点も数々ありますが、初めての試みとしては、「企画してよかった！」というところです。

10月からは、新しい活動地（0.95ヘクタール）での作業が始まりました。なだらかな丘陵という感じで、湿地や小さな川もあります。



森林のフィトンチッドを浴び、心地よい汗を流し、あわせて肉体も、精神もリフレッシュするという 健康志向の森林整備作業に 多くの会員の皆様の参加をお待ちしています。

第5回近畿自然歩道「金剛山麓文化を巡る路」を訪ねて

小田 進八郎

まほろばの路シリーズ、第五弾に参加しました。総勢12名、準備運動怠りなくJR五条駅をスタート、金剛山を南側から見上げながらひたすら北上します。切り立った金剛山の青と山麓一带に広がる稲の黄とヒガンバナの赤の取り合わせが印象的でした。岡八神社で小休止、薬師如来を本尊とする草谷寺の境内を借りて昼食、午後からは御霊神社上社、御霊神社八幡社、鳳凰寺を参拝しながら進む。途中、柿の木畑を横切って西佐味の集落に出た後、終着地東佐味まで坂道を下ります。上り下りを繰り返した5時間、距離の割には馬力を要したコースでしたが、高台から見下ろす景色の美しさは格別で日本の秋を十分に堪能することができました。

さて、この地域には分社によって御霊神社が10社を数えると聞きました。御霊神社というのは各地にあるように思いますが、そもそも誰を奉っているのでしょうか。額に掲げられていた御霊大明神とは何者だろう。菅原神社のように、怨霊をお奉りすることで怨霊そのものがその土地を守護してくれるという考え方が背景にありそうですが、その怨霊とは自然の災害だったのでしょうか。自然を神そのものとして自然に抱かれて生きていた古代人の心かもしれません。そんなことを考えさせられた一日でした。



第5回近畿自然歩道(金剛山麓文化をめぐる道)実施報告

実施日時:平成17年9月24日(土) 晴れ

参加者: 林、弓場(厚・京)、勝田(均・緑)、宮沢、小田(進・久)、吉村、福谷、豊島、
砂山、小山、山田(洋)、川井、有本 16名

コース: JR五条駅—八幡宮—草谷寺—御霊神社上社—御霊神社八幡社—
鳳凰寺—西佐味—東佐味バス停

やはりそうでした。彼岸花の整然とした棚田が広がり、縄文時代から弥生時代へ、そして飛鳥時代へ空想が無限に広がる絶景の眺望と金剛山の違った角度の姿を見ることが出来ました。

有本倍美記

第6回近畿自然歩道・まほろばの路 葛城古道の一日

徳久 暁二

10月22日雨上がりの道をスタート。頬をなでる風が冷たく気持ちよい。東佐味から高鴨神社へとなだらかな登りが続く。道端に彩を添える野の花、木花がすがすがしい。早速観察。名あて談義が始まる。何も知らないわが身が少し寂しい。

高鴨神社から高天彦神社を経て橋本院に。ここから金剛・葛城山麓を巡る路となる。山麓台地に広がる棚田が美しい。左手に金剛・葛城山、右手に飛鳥から畝傍・耳成、東吉野の連山が望まれる。しばしのレイン・シャワー雨に煙り雲立つ山々は一幅の墨絵の世界のようであった。雨もまた楽し。橋本院脇の東屋で昼食。雨のためか10月にしては風が冷たい。いただいた泡盛、黒豆の枝豆、柿、お菓子が美味しく体が温まる。橋本院から住吉神社、長柄神社を抜け一言主神社から九品寺を巡る。葛城古道のメイン。加え、地元で巨木・古木保存のボランティア活動をしている甲斐野さんに巨木案内をしていただく。高天彦神社の杉、橋本院のブナ、長柄のケヤキ、一言主神社の公孫樹・椋の木、他にもカヤの木等々。長柄のケヤキは春になると水を吸い上げる音を聞くことができるとのことである。人里にこれだけの巨木が残っている場所は珍しく、御所は数少ないその一つであるとの説明に納得する。巨木の迫力は凄いものである。本当に大きい。巨木巡りの合間の銀杏・カヤの実拾いも楽しいひと時でした。

葛城古道の終点（起点）に鎮座する六地藏はすばらしい。他の六地藏に比べるといってシンプルではあるが鄙びた風景にマッチし、私の好きな野仏の一つである。

山麓に広がる棚田と山間に点在する鄙びた神社と古木に囲まれる葛城古道は大和の原風景なのではと感銘しました。ピバ・リアル・プロビンス！

10月から入会させていただきました徳久です。多少の雨はありましたが、楽しい一日をすごさせていただきました。これからもよろしくお願いします。

【行事報告】 葛城古道を歩く

担当 川井 秀夫

日時：10月22日（土）雨時々小康 気温17℃

コース：御所駅9：45（バス）⇒東佐味⇒細井の名泉⇒高鴨神社⇒高天彦神社⇒橋院
（瞑想の庭昼食）⇒長柄の大櫓⇒一言主神社⇒番水の時計⇒九品寺⇒六地藏
（4：20）解散 歩程12キロ

参加者：勝田（均・緑）・小田（進・久）・砂山・山田（洋）・吉村・福谷・徳久・小山・
家入・西・甲斐野・川井 15名

（下見）有本・弓場（厚・京）・林・豊島・川井 6名

断続的な雨の中、ロングコースを完歩。皆さんの健脚に驚嘆。要所、要所の寺社、巨木、名水の遺跡。雨に煙るまほろばの景観。古代ロマンの雰囲気を満喫した一日でした。サポーターの甲斐野氏はじめ皆様ご苦労様でした。

行事案内



【奈良忍辱山森林整備作業】

〈場所〉 奈良忍辱山国有林（集合場所より東海自然歩道を奈良方面へ約10分
淀川、木津川、白砂川の源流域）

〈集合場所〉 国道369号線
忍辱山円成寺駐車場（バス停 円成寺口と忍辱山円成寺の間）

〈日時〉 11月 2日（木） 10時20分 第39回
11月20日（日） 9時20分 第40回 午後3時頃
12月 4日（日） 9時20分 第41回 〈終了予定〉
12月13日（火） 10時20分 第42回

【天候】 午前6時 奈良県北西部に警報が発表されている場合は中止いたします

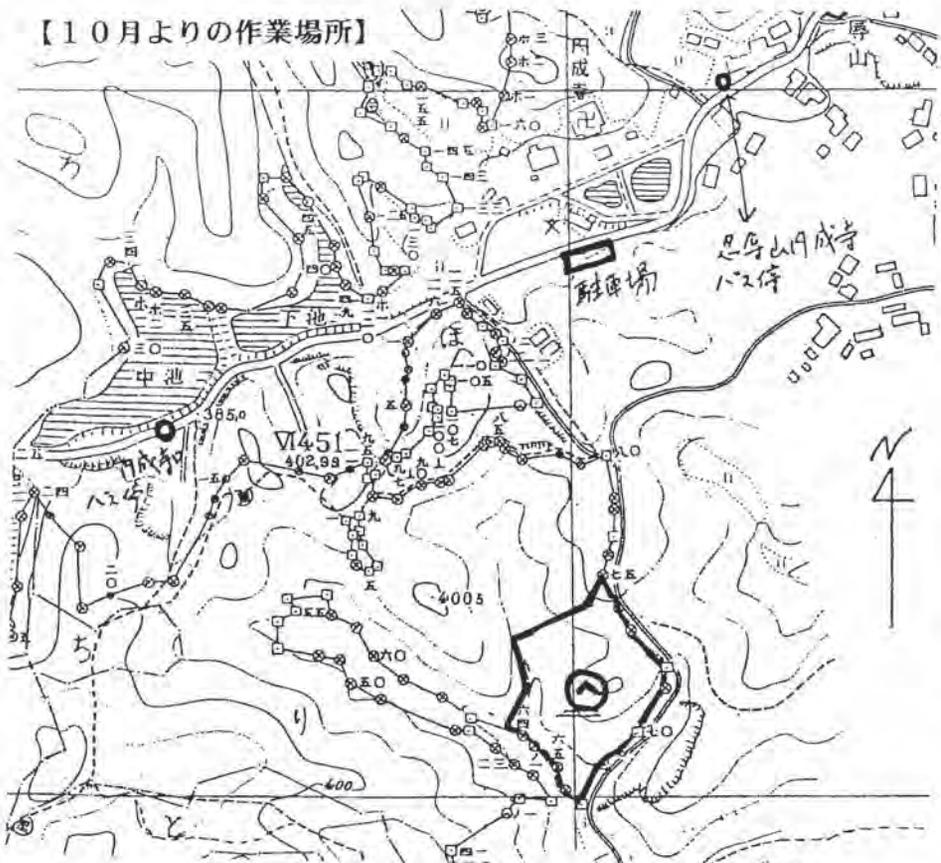
〈交通〉 奈良交通バス 平日【月ヶ瀬温泉行き】 土、日【柳生行き】
JR奈良駅⑥番乗り場 近鉄奈良駅④番乗り場 忍辱山円成寺
日曜 8:26 8:29 9:02
平日 9:30 9:33 10:06
臨時バス お問い合わせ 奈良交通 ☎0742(20)3100

〈持ち物〉 ヘルメット（防災用）、手袋、スパッツ、鋸、防護眼鏡、弁当、飲み物
長袖着用。

ヘルメット、防護眼鏡、鋸等の用具は当会にて多少は用意しております
《未経験者には基本より指導いたしますのでお気軽に。森林を楽しみましょう。》

〈連絡先〉 弓場厚次 阿部和生
寺田正博

【10月よりの作業場所】



北西の境界部には狭いですが素晴らしい湿地生植物の群生地があります。調査して楽しみませんか。お待ちしております
詳しい生物については未調査です。皆様の調査をお願いいたします。

11 月度例会「当尾の里、紅葉と名刹を訪ねて」

般若寺奈良坂を過ぎ、丘を越えれば、そこは古の奈良の都の奥座敷、山城の国、当尾の郷です。野辺の仏さまと語りながら、紅葉や名刹を訪れてみませんか。オープン参加大歓迎。

《日時・集合場所》11月12日(土) 近鉄奈良駅 行基菩薩噴水前 9:30 集合
《コース》 近鉄奈良～バス～浄瑠璃寺口～石仏群～岩船寺～浄瑠璃寺～浄瑠璃寺口～
バス～近鉄奈良 約6キロ 解散:15:30 予定
《持物》 弁当 飲み物 観察用具 雨具
《担当》 齋藤和子 大石門三

第7回 近畿自然歩道・まほろばの路

葛城山麓古代人の祈りが聞こえる路 (猿目橋～兵家) 約9km

葛城山から岩橋山の山裾をたどり東側に開ける大和平野や、大和三山等の展望(とりわけ二塚古墳から)が楽しめます。紅葉も見頃でしょう。

【日 程】 11月15日(火) 小雨決行
【集合場所】 奈良交通バス 猿目橋バス停
【交 通】 ★近鉄阿部野橋 9:20 発(急) 一尺土 9:50 着 9:57(普) 一御所 10:05 着
★近鉄西大寺 8:58 発(普) 一 〃
奈良交通バス 御所駅 10:09 発 一 猿目橋 10:22 着

(注) バスの発車まで時間の余裕がないのでくれぐれもご注意ください。

【行 程】 猿目橋～笛吹神社～極楽寺～置恩寺～二塚古墳～兵家
【準 備】 弁当、水筒、雨具、観察用具 【担 当】 小田 久美子

〈12月の予定〉 *詳細は機関紙第47号<12月号>でお知らせします。

12 月度例会「平城宮跡野鳥観察と忘年会」

[日程] 12月12日(月)
[担当] 小田久美子

第8回近畿自然歩道・まほろばの路

[コース名] 当麻の里、白鳳ロマンの路
[日程] 12月15日(木)
[担当] 小山直方

協力活動「いこま棚田クラブ」11月、12月活動日 ご案内

活動日…11/6[日]刈払機安全講習会も同時実施, 11/14(月), 11/20(日), 11/28(月)
12/4(日) 12/12(月) 12/18(日) 12/26(月)

“棚田は、あなたを待っています!”

集合場所: 近鉄生駒駅下車 南口側ケーブル駅西隣セブンイレブン前
集合時間: 9時 現地までタクシー他 分乗で移動
持 物 : 弁当(第三日曜日は炊き出しあり) 作業スタイル
事務局 : 大寺道代



出前教室講師

行事名 天理市ウォーキングフェスタ「自然工作教室」

日時 11月12日(土) AM10:00(予定時間)

場所 於天理市杣之内町

担当 樋口 善雄

皆様の
応援を待っています！

* 本行事はシニア自然大学との連携行事です。

* 詳細は担当者へお問い合わせください。(10/29に詳細が判明します)

平成 17 年 10 月度幹事会議事録

日時：10月7日(金) 場所：奈良県女性センター 司会：小田 書記：大石

【報告事項】

- (1) 会員動向：101名 会計報告：155,032
- (2) 9月度例会：機関紙に詳細報告のよう、39名の参加あり。ただヒルに悩まされる。
- (3) まほろばの路：ヒガンバナが見頃で美しかった。
- (4) 森林整備作業：1.5haを1件の事故もなく、約1年半かけ終了。10月から新たに隣接地にて実施。
- (5) いこま棚田クラブ：9月4回実施、精米30kg四袋収穫。
- (6) 黒髪山CF：9/25 120名ほどに、竹とんぼ作り指導。スタッフとして5名参加。

【承認事項】

- (1) キャッチフレーズ検討：15提案あり、次回検討。
- (2) 里山シンポパネル展示：10/30(日)ならまちセンターにて実施の里山シンポ(奈良県、里山実行委員会共催)に当会のパネル展示。承認。担当、阿部さん。

【討議事項】

- (1) ならコープ「森林整備・体験会」実施要綱確認：10/19(水)10:30現地集合。場所、忍辱山国有林。午前、間伐体験。昼食時、森林整備・安全対策の話。午後、玉きり等。14:00現地解散。
- (2) 天理市てくてくウォーキングフェスタ2005：11/12(土)乗鞍山周辺にて実施のフェスタに工作指導に参画。
- (3) 黒髪山CF：10/23(日)実施の自然塾にリース作りに指導参画。
- (4) 11月~12月定例行事確認
 - ・ 例会 11/12(土)「当尾の里」 12/12(月)「野鳥観察と忘年会」
 - ・ まほろばの路 11/15(火)「葛城山麓」 12/15(木)「当麻の里」
 - ・ 奈良忍辱山森林整備作業 11/2(水) 11/20(日)
- (5) その他：12/4(日)滋賀県栗東自然観察会(総勢20名ほど)春日山原生林ほか案内要請あり、受諾。案内役、寺田さん阿部さん。

編集担当 : 勝田 均

Tel&Fax

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 川井 秀夫